

人事行政の運営状況を公表します

市の人事行政の運営の公正・透明性を高めるため「養父市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき市職員の給与や人数を公表します。

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1)部門別職員の状況（各年4月1日現在）

	職員数（人）		対前年増減数
	H 19年	H 20年	
一般行政部門	265	252	△ 13
特別行政部門（教育・消防）	100	96	△ 4
公営企業等会計部門（水道・下水道・診療所等）	68	62	△ 6
合計	433	410	△ 23

※職員数は、市長および副市長を除いた人数です。

(2)採用試験の実施状況

（平成19年4月2日～平成20年4月1日）

区分	受験者	1次試験合格者	最終合格者	採用者
消防職	7人	3人	2人	2人

2 職員の給与の状況

(1)人件費の状況（普通会計決算、平成19年度）

住民基本台帳人口（平成20年3月31日）	28,362人
歳出額（A）	18,260,649千円
実質収支	578,391千円
人件費（B）	3,227,660千円
人件費率（B/A）	17.7%
18年度の人件費率	16.1%

※普通会計とは、公営企業と事業会計以外のすべての会計のことです。

(2)職員の平均給料月額、平均年齢の状況（平成19年4月1日）

一般行政職		技能労務職	
平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
326,200円	43.0歳	286,700円	46.3歳

(3)ラスパイレス指数の状況

平成19年度	平成18年度
93.4	93.0

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を「100」とした場合の地方公務員の給与水準を表す指数です。

3 職員手当の状況

(1)期末手当・勤勉手当（平成19年度）

1人当たり平均支給額	1,522千円
支給割合	期末手当2.8月分(0.2カ月分削減)、勤勉手当1.5月分
加算措置の状況	職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算5%～10%

(2)退職手当（平成19年4月1日現在）

		自己都合	勤奨・定年
		支給率	
支給率	勤続20年	23.50月分	33.55月分
	勤続25年	33.50月分	41.34月分
	勤続35年	47.50月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分

(3)その他手当（平成19年4月1日現在）

区分	養父市	国
住居手当	<ul style="list-style-type: none"> ●借家＝国と同じ ●自宅＝2,500円 	<ul style="list-style-type: none"> ●借家＝家賃に応じて27,000円を限度に支給(家賃12,000円を超える場合に限る) ●自宅＝2,500円(5年間)
通勤手当	<ul style="list-style-type: none"> ●交通機関利用の場合＝国と同じ ●自動車等利用の場合＝使用距離に応じて1,000円～26,700円を支給 	<ul style="list-style-type: none"> ●交通機関利用の場合＝運賃等相当額が55,000円以下は運賃相当額 ●自動車等利用の場合＝使用距離に応じて2,000円～24,500円を支給
扶養手当	国と同じ	<ul style="list-style-type: none"> ●配偶者13,000円 ●配偶者以外の扶養親族1人6,500円(職員に配偶者がいない場合は、そのうち1人につき11,000円) ●16歳から22歳までの子1人5,000円加算